

## 事業実績報告書

様式 2  
(2020年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-26	講座名	お家で楽しく学ぶフェアトレード
記載日	2020/7/18	団体名・企業名	名古屋をフェアトレード・タウンにしよう会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>コロナ禍を受けて第1回と第3回はオンライン（Zoom）に変更。第2回は中止した。</p> <p>第1回：当団体の定番ワークショップである「チョコレートが来た道」では、カカオとチョコレートを切り口に南北問題や児童労働、フェアトレードについて、グループごとにワークを通して学び合う。オンライン用にチョコレートの歴史のスライドを追加。</p> <p>第3回：フェアトレードのスパイスとカレーレシピを事前に参加者に送付し、他の食材は参加者に用意して頂き、参加者の自宅で調理してもらった。前半はスパイスの生産地や加工、パッケージングに関わる団体（NPO、社会福祉法人等）を紹介し、後半はカレー作りを行った。</p>			
※写真1の説明		※写真2の説明	
第1回のZoomでの様子		第3回の参加者が作成したカレー	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>・コロナ禍を受けて、急遽、オンライン（Zoom）に変更した。Zoomに触ったのも開催2週間前から当日はバタバタしたが、なんとか終わることは出来た。普段と異なり県外の参加者も多く（25%）、会場費や駐車場代等は不要になるため、必要経費は随分少なくなることも分かった。この状況でも安心して開催できるのは魅力的。ただ、コミュニケーションが取りづらかったり（カレー作りなのにカメラオフで闇鍋状態）、アンケートの回収率も低くなる傾向にある。ただ、今後もオンライン開催がなくなることはないと思うので、上手に使い分けていきたい。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>・新しい試み、ZOOMとゆう形の講座に初めて参加したが、東京から移動せず気軽に参加する事ができ良かった。又、講師が一方向的に話すのではなく、参加者が発言・質問がしやすい和やかな雰囲気だった。カカオバターを利用したFTチョコ作りも参加してみたい。</p> <p>・オンライン受講というものにまだ慣れていない。戸惑いがあった。</p> <p>・フェアトレードへの理解が深まった気がするから</p> <p>・ネパールを感じましたし、何よりカレーが本当に美味しかったので。</p> <p>・ネパールカレー、簡単にとても美味しく出来た。</p>			